

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	19,058,587株	2025年3月期	19,058,587株
2026年3月期	2,873,612株	2025年3月期	2,873,584株
2026年3月期	16,184,995株	2025年3月期	16,185,044株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算説明補足資料は、決算短信の発表と同日に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(貸借対照表に関する注記)	12
(損益計算書に関する注記)	13
(株主資本等変動計算書関係)	14
(キャッシュ・フロー計算書関係)	15
(持分法損益等)	15
(セグメント情報等の注記)	16
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、景気は緩やかに回復しているものの、中東情勢の影響を注視する必要がある状況となりました。

先行きにつきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が景気の緩やかな回復を支えることが期待される一方、引き続き中東情勢の影響が懸念されます。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要があります。

こうしたなかにあつて当社は、市場や住環境の変化に対応した商品開発に取り組みました。また、需要に応えるための生産活動と在庫確保、販売チャネルの拡大に取り組みました。

<暖房機器>

主力商品であります石油暖房機器では、日本国内の自社工場での生産による迅速な商品供給力と、安心して商品をお使いいただくための品質保証体制がお客様に評価されて業界内で確たる地位を築いております。

当事業年度におきましては、昨年度よりご好評をいただいている「かんたんフィルタークリーナー」搭載の2タイプを含む、家庭用石油ファンヒーター全13タイプ28機種の商品を販売いたしました。

当事業年度は、10月下旬から11月にかけて、寒気の影響により販売が加速したものの、12月以降は気温が高めに推移し、売上は前期実績を下回りました。

この結果、暖房機器の売上高は、134億2百万円(前期比1.1%減)となりました。

<環境機器>

加湿器では、フィルターを左右にスライドするだけで背面エアフィルターのお掃除ができる新機能「かんたんフィルタークリーナー」を搭載した2タイプを含む、全9タイプ25機種の商品を販売いたしました。

当事業年度は、空気清浄機の販売が、前期にテレビ番組で紹介されたことに伴う需要増の反動によって減少したほか、燃料電池ユニットの販売が減少しました。一方、加湿器は、カンタン取替えトレイカバーを搭載するなど、お手入れの利便性を重視した高単価商品の販売が伸長し、増益に寄与いたしました。

この結果、環境機器の売上高は、50億66百万円(前期比0.3%増)となりました。

<その他>

その他では、日本一(※1)のバリスタ小野光氏(Brewman Tokyo店主)に監修を依頼し、全焙煎レベルでプロが理想とする焙煎を実現したコーヒー豆焙煎機を発売いたしました。

さらに、「Brewman Tokyo」小野光氏と「茶亭 羽當」天野大氏に監修いただき、それぞれの抽出技術を徹底再現した2つの抽出モードを搭載する本格コーヒーメーカーを発売し、コーヒー機器の販売が好調に推移いたしました。

このほか、ポリ袋を取り付けて使用する業界初(※2)のホルダー型を採用し、生ごみに直接触れることなくごみ捨てができる家庭用生ごみ乾燥機を発売いたしました。

当事業年度は、コーヒー機器の販売が好調であったほか、加湿器のフィルターの販売が大幅に伸長し、その他の売上高は、16億15百万円(前期比24.9%増)となりました。

以上の結果、売上高は前期並みとなったものの、高収益商品の構成比が上昇したこと、原材料などのコスト上昇分を販売価格へ転嫁したこと、販売費・一般管理費を前期以下に抑えたことにより、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前期実績を上回りました。

当事業年度における業績は、売上高は200億84百万円(前期比0.9%増)、営業利益は18億13百万円(同31.3%増)、経常利益は20億81百万円(同32.4%増)、当期純利益は15億5百万円(同29.7%増)となりました。

※1 コーヒー抽出の国内競技会「Japan Brewers Cup 2022」で優勝。

※2 家庭用生ごみ処理機(一般財団法人 電気安全環境研究所によるS-JET認証)において、2025年8月21日現在。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の資産につきましては、流動資産は212億1百万円（前事業年度末比3億79百万円減）となりました。これは主に、有価証券が20億12百万円、製品が5億18百万円増加したものの、現金及び預金が27億55百万円減少したことによるものであります。固定資産は130億39百万円（同27億10百万円増）となりました。これは主に、投資有価証券が24億22百万円、前払年金費用が1億97百万円増加したことによるものであります。この結果、資産合計は342億41百万円（同23億30百万円増）となりました。

負債につきましては、流動負債は33億36百万円（同2億81百万円増）となりました。これは主に、未払金が2億42百万円減少したものの、預り金が2億99百万円、未払法人税等が1億5百万円増加したことによるものであります。固定負債は12億51百万円（同3億36百万円増）となりました。これは主に、繰延税金負債が3億12百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は45億88百万円（同6億17百万円増）となりました。

純資産につきましては、株主資本は282億23百万円（同11億49百万円増）となりました。これは主に、繰越利益剰余金が11億49百万円増加したことによるものであります。評価・換算差額等は14億29百万円（同5億63百万円増）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5億63百万円増加したことによるものであります。この結果、純資産合計は296億52百万円（同17億12百万円増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ27億50百万円減少し、当事業年度末に73億35百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は20億39百万円（前事業年度末比27.7%減）となりました。これは主に、税引前当期純利益20億40百万円、減価償却費6億55百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は44億34百万円（前事業年度末比50.1%増）となりました。これは主に、有価証券の取得による支出61億97百万円、投資有価証券の取得による支出19億22百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億56百万円（同0.2%増）となりました。これは主に、配当金の支払額3億55百万円によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	86.6	86.3	86.9	87.6	86.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.0	35.9	36.7	33.2	47.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	-	-	-	-	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	-	-	-	-	-

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注2）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注3）当社は期末に有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率は記載しておりません。

（注4）2022年3月期、2023年3月期、2024年3月期、2025年3月期、2026年3月期は利払いがないためインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、雇用・所得環境の改善が進む中で、各種政策の効果も下支えとなり、緩やかな回復が期待されるものの、中東情勢の影響には十分注意する必要があります。

今後も、地政学的リスクに伴う原材料やエネルギー価格の高騰などが懸念されますが、販売価格の改定や継続的なコスト削減により、既存事業の収益性を高めるとともに、新商品への中長期的な設備投資・開発投資を行い、資本効率の継続的な向上に取り組んでまいります。

また、お客様から信頼され支持されることを全ての活動の基本とし、多様化するニーズに即した商品ラインナップの拡充にも努めてまいります。

これにより通期の業績見通しにつきましては、売上高205億円（前期比2.1%増）、営業利益13億円（同28.3%減）、経常利益16億円（同23.1%減）、当期純利益12億円（同20.3%減）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、日本基準を採用することとしております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,568,324	3,813,278
受取手形	63,327	52,007
電子記録債権	1,345,794	1,362,099
売掛金	990,771	855,743
有価証券	7,518,060	9,530,673
製品	3,977,674	4,496,148
仕掛品	159,673	194,912
原材料及び貯蔵品	891,275	790,582
前払費用	56,664	71,320
その他	10,397	35,417
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	21,580,965	21,201,183
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,784,413	10,190,109
減価償却累計額	△6,416,699	△6,667,976
建物(純額)	3,367,714	3,522,132
構築物	582,435	603,725
減価償却累計額	△475,437	△491,177
構築物(純額)	106,998	112,548
機械及び装置	6,529,975	6,601,582
減価償却累計額	△5,783,223	△5,944,885
機械及び装置(純額)	746,752	656,697
車両運搬具	166,424	167,348
減価償却累計額	△161,148	△164,744
車両運搬具(純額)	5,275	2,604
工具、器具及び備品	6,280,778	6,248,196
減価償却累計額	△5,988,618	△5,898,686
工具、器具及び備品(純額)	292,160	349,510
土地	※1 2,086,422	※1 2,086,422
リース資産	4,392	4,392
減価償却累計額	△658	△1,537
リース資産(純額)	3,733	2,854
建設仮勘定	53,958	10,401
有形固定資産合計	6,663,016	6,743,172
無形固定資産		
ソフトウェア	23,279	19,863
その他	9,213	6,157
無形固定資産合計	32,493	26,021
投資その他の資産		
投資有価証券	2,896,987	5,319,306
出資金	2,432	2,432
長期前払費用	31,521	47,902
前払年金費用	691,231	888,749
その他	12,135	12,793
貸倒引当金	△380	△380
投資その他の資産合計	3,633,927	6,270,804
固定資産合計	10,329,437	13,039,997
資産合計	31,910,403	34,241,181

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,003,127	1,083,911
リース債務	966	966
未払金	※2 563,615	※2 320,775
未払費用	238,124	247,478
未払法人税等	345,738	450,985
前受金	9,907	52,463
預り金	504,819	804,496
賞与引当金	265,723	263,451
製品保証引当金	122,900	111,900
その他	184	4
流動負債合計	3,055,107	3,336,433
固定負債		
リース債務	3,140	2,174
繰延税金負債	246,169	558,839
再評価に係る繰延税金負債	※1 105,285	※1 105,285
役員退職慰労引当金	399,488	424,388
その他	161,255	161,255
固定負債合計	915,339	1,251,942
負債合計	3,970,446	4,588,376
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金		
資本準備金	4,526,572	4,526,572
その他資本剰余金	3	3
資本剰余金合計	4,526,575	4,526,575
利益剰余金		
利益準備金	231,500	231,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	88,708	88,708
別途積立金	12,260,000	12,260,000
繰越利益剰余金	8,017,760	9,167,395
利益剰余金合計	20,597,968	21,747,603
自己株式	△2,109,220	△2,109,247
株主資本合計	27,074,137	28,223,745
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	935,862	1,499,102
土地再評価差額金	※1 △70,043	※1 △70,043
評価・換算差額等合計	865,819	1,429,059
純資産合計	27,939,956	29,652,804
負債純資産合計	31,910,403	34,241,181

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	19,902,665	20,084,595
売上原価		
製品期首棚卸高	4,801,468	3,977,764
当期製品製造原価	13,374,728	14,488,498
合計	18,176,196	18,466,262
他勘定振替高	※1 34,159	※1 51,348
製品期末棚卸高	3,977,764	4,496,148
製品売上原価	※2 14,164,273	※2 13,918,766
売上総利益	5,738,392	6,165,829
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	671,257	663,821
製品保証引当金繰入額	48,213	60,000
従業員給料及び手当	1,060,898	1,032,667
賞与引当金繰入額	95,592	95,569
退職給付費用	27,178	18,177
役員退職慰労引当金繰入額	25,776	24,900
減価償却費	204,215	202,978
研究開発費	※3 769,418	※3 699,590
その他	1,454,317	1,554,217
販売費及び一般管理費合計	4,356,867	4,351,922
営業利益	1,381,524	1,813,907
営業外収益		
受取利息	2,002	9,749
有価証券利息	34,394	82,421
受取配当金	62,344	81,470
作業層収入	56,139	62,181
受取賃貸料	22,444	19,516
業務受託手数料	2,235	309
その他	13,414	13,068
営業外収益合計	192,975	268,718
営業外費用		
その他	2,401	1,467
営業外費用合計	2,401	1,467
経常利益	1,572,099	2,081,158
特別利益		
投資有価証券売却益	5,005	6,620
固定資産売却益	※4 149	-
特別利益合計	5,155	6,620
特別損失		
固定資産除却損	※5 7,599	※5 46,869
特別損失合計	7,599	46,869
税引前当期純利益	1,569,654	2,040,909
法人税、住民税及び事業税	315,400	467,300
法人税等調整額	93,119	67,904
法人税等合計	408,519	535,204
当期純利益	1,161,135	1,505,704

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		9,238,365	65.0	9,959,630	65.1
II 労務費	※1	2,133,788	15.0	2,246,980	14.6
III 経費	※2	2,846,439	20.0	3,102,897	20.3
当期総製造費用		14,218,593	100.0	15,309,508	100.0
期首仕掛品棚卸高		157,628		159,673	
合計		14,376,221		15,469,182	
期末仕掛品棚卸高		159,673		194,912	
他勘定振替高	※3	841,819		785,771	
当期製品製造原価		13,374,728		14,488,498	

原価計算の方法

原価計算は予定原価に基づく組別総合原価計算を採用し、期末において原価差額を配賦して実際原価を算定しております。

(注) ※1. 労務費のうち引当金繰入額は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
賞与引当金繰入額 (千円)	170,131	167,882
退職給付費用 (千円)	47,523	33,822

※2. 経費のうち主なものは次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
外注加工費 (千円)	1,648,351	1,848,384
減価償却費 (千円)	442,202	452,881

※3. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
有形固定資産 (千円)	33,247	33,844
販売費及び一般管理費 (千円)	808,565	751,259
貯蔵品 (千円)	7	666
合計 (千円)	841,819	785,771

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						固定資産圧縮積立金	別途積立金
当期首残高	4,058,813	4,526,572	3	4,526,575	231,500	89,884	12,260,000
当期変動額							
剰余金の配当							
税率変更による積立金の調整額						△1,176	
当期純利益							
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△1,176	-
当期末残高	4,058,813	4,526,572	3	4,526,575	231,500	88,708	12,260,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計						
	繰越利益剰余金							
当期首残高	7,211,520	19,792,904	△2,109,181	26,269,112	891,554	△66,988	824,566	27,093,679
当期変動額								
剰余金の配当	△356,071	△356,071		△356,071				△356,071
税率変更による積立金の調整額	1,176	-		-				-
当期純利益	1,161,135	1,161,135		1,161,135				1,161,135
自己株式の取得			△39	△39				△39
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					44,308	△3,055	41,252	41,252
当期変動額合計	806,239	805,063	△39	805,024	44,308	△3,055	41,252	846,277
当期末残高	8,017,760	20,597,968	△2,109,220	27,074,137	935,862	△70,043	865,819	27,939,956

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						固定資産圧縮積立金	別途積立金
当期首残高	4,058,813	4,526,572	3	4,526,575	231,500	88,708	12,260,000
当期変動額							
剰余金の配当							
当期純利益							
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	-
当期末残高	4,058,813	4,526,572	3	4,526,575	231,500	88,708	12,260,000

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計						
	繰越利益剰余金							
当期首残高	8,017,760	20,597,968	△2,109,220	27,074,137	935,862	△70,043	865,819	27,939,956
当期変動額								
剰余金の配当	△356,070	△356,070		△356,070				△356,070
当期純利益	1,505,704	1,505,704		1,505,704				1,505,704
自己株式の取得			△27	△27				△27
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					563,240		563,240	563,240
当期変動額合計	1,149,634	1,149,634	△27	1,149,607	563,240	-	563,240	1,712,848
当期末残高	9,167,395	21,747,603	△2,109,247	28,223,745	1,499,102	△70,043	1,429,059	29,652,804

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,569,654	2,040,909
減価償却費	646,417	655,860
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△50,312	24,900
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,260	△2,272
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△171,410	△197,518
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△26,100	△11,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,005	△6,620
受取利息及び受取配当金	△98,740	△173,641
助成金収入	△2,414	-
固定資産除却損	7,599	46,869
売上債権の増減額 (△は増加)	359,651	130,044
棚卸資産の増減額 (△は増加)	983,418	△452,930
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39,165	80,783
未払消費税等の増減額 (△は減少)	211,394	△235,111
預り金の増減額 (△は減少)	△393,727	299,676
前払費用の増減額 (△は増加)	667	△14,655
未払金の増減額 (△は減少)	△64,734	28,986
未払費用の増減額 (△は減少)	△2,035	9,353
未収入金の増減額 (△は増加)	579	△483
前受金の増減額 (△は減少)	△3,956	42,555
その他	△3,533	△16,728
小計	2,911,986	2,248,977
利息及び配当金の受取額	102,353	155,648
助成金の受取額	2,414	-
法人税等の支払額	△194,806	△365,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,821,947	2,039,023
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000,000	-
定期預金の払戻による収入	-	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△441,688	△770,103
有形固定資産の除却による支出	△6,344	△35,871
その他の無形固定資産の取得による支出	△8,650	△7,978
有価証券の取得による支出	△2,500,000	△6,197,332
有価証券の償還による収入	500,000	3,500,000
投資有価証券の取得による支出	-	△1,922,231
投資有価証券の売却による収入	502,500	-
その他	135	△657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,954,047	△4,434,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△724	△966
配当金の支払額	△355,344	△355,907
自己株式の取得による支出	△39	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356,108	△356,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	△235	1,369
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△488,443	△2,750,682
現金及び現金同等物の期首残高	10,574,828	10,086,385
現金及び現金同等物の期末残高	※1 10,086,385	※1 7,335,702

(5) 財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

- ※1. 土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)及び土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律(平成13年3月31日改正)に基づき、事業用の土地の再評価を行っております。なお、再評価差額に係る税金相当額を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、再評価差額から税金相当額を控除した金額を「土地再評価差額金」として純資産の部に計上しております。
- ・再評価の方法…土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第3号に定める固定資産税評価額に合理的な調整を行って算出しております。
 - ・再評価を行った年月日…2002年3月31日

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
再評価を行った土地の期末における時価 と再評価後の帳簿価額との差額	△644,516千円	△644,690千円

- ※2. 未払消費税等は未払金に含めて表示しております。

(損益計算書に関する注記)

※1. 他勘定振替高の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
販売費及び一般管理費	24,677千円	41,128千円
製造費用	6,958	8,676
貯蔵品	2,523	1,543
計	34,159	51,348

※2. 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
	△32,705千円	△34,274千円

※3. 研究開発費の総額

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
一般管理費に含まれる研究開発費	769,418千円	699,590千円

※4. 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
車両運搬具	149千円	-千円
計	149	-

※5. 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
建物	7,515千円	38,274千円
構築物	-	5,410
機械及び装置	58	2,732
工具、器具及び備品	26	352
車両運搬具	-	0
ソフトウェア	-	100
計	7,599	46,869

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	19,058,587	-	-	19,058,587
合計	19,058,587	-	-	19,058,587
自己株式				
普通株式(注)1.	2,873,520	64	-	2,873,584
合計	2,873,520	64	-	2,873,584

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加64株は、単元未満株式の買取りによる増加64株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月26日 定時株主総会	普通株式	356,071	22	2024年3月31日	2024年6月27日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年6月26日 定時株主総会	普通株式	356,070	利益剰余金	22	2025年3月31日	2025年6月27日

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首 株式数 (株)	当事業年度増加 株式数 (株)	当事業年度減少 株式数 (株)	当事業年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	19,058,587	-	-	19,058,587
合計	19,058,587	-	-	19,058,587
自己株式				
普通株式(注)1.	2,873,584	28	-	2,873,612
合計	2,873,584	28	-	2,873,612

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加28株は、単元未満株式の買取りによる増加28株であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年6月26日 定時株主総会	普通株式	356,070	22	2025年3月31日	2025年6月27日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

2026年6月25日開催の定時株主総会の議案として、次のとおり付議する予定です。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日
2026年6月25日 定時株主総会	普通株式	453,179	利益剰余金	28	2026年3月31日	2026年6月26日

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金勘定	6,568,324千円	3,813,278千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△1,000,000	-
有価証券 (USマネーマーケットファンド)	18,060	22,423
有価証券 (預入期間が3ヶ月以内の合同運用金銭信託)	4,500,000	3,500,000
現金及び現金同等物	10,086,385	7,335,702

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社は単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	暖房機器	環境機器	その他	合計
外部顧客への売上高	13,556,032	5,052,336	1,294,295	19,902,665

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	アジア	合計
18,044,663	1,450,387	407,614	19,902,665

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高
(株)ケーズホールディングス	2,352,417
角田無線電機(株)	2,161,638
(株)ヤマダホールディングス	2,062,368

(注) 当社は単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位: 千円)

	暖房機器	環境機器	その他	合計
外部顧客への売上高	13,402,295	5,066,340	1,615,958	20,084,595

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位: 千円)

日本	欧州	アジア	合計
17,929,305	1,450,135	705,154	20,084,595

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の氏名又は名称	売上高
角田無線電機(株)	2,508,349
(株)ケーブホールディングス	2,473,751
(株)ヤマダホールディングス	2,144,181

(注) 当社は単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,726.29円	1,832.12円
1株当たり当期純利益金額	71.74円	93.03円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益金額 (千円)	1,161,135	1,505,704
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	1,161,135	1,505,704
期中平均株式数 (千株)	16,185	16,184

(重要な後発事象)

該当事項はありません。